

TEPRA

PRO

SR-MK2

基本操作マニュアル



【保証書付】
本書は保証書を兼ねています。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、購入日が証明できるものとともに大切に保管してください。

このたびは、ラベルプリンター「テブラ」PRO SR-MK2 をお買い上げいただき、ありがとうございます。
本書は「テブラ」PRO SR-MK2 の使いかたを説明しています。
ご使用前に必ずお読みください。

本書のほか、さらに詳しい操作説明は当社ホームページの取扱説明書をご確認ください。
https://kingjim.jp/tepra_sr-mk2_manual/

▼取扱説明書はこちら



本機を使用するには、Windows 向けラベルソフト「テブラ クリエイター」または iOS / Android、macOS 向けアプリ「TEPRA LINK 2」、iOS / Android 向けアプリ「Hello」が必要です。
・「テブラ クリエイター」は当社ホームページよりダウンロードしてください。
・「TEPRA LINK 2」は App Store / Google Play / Mac App Store からダウンロードしてください。
・「Hello」は App Store / Google Play からダウンロードしてください。
※ラベルソフト／アプリのダウンロードは無料です。
※ラベルソフト／アプリの利用（一部除く）には、インターネットへの接続環境が必要です。また、その際かかる通信料はお客様の負担となります。
※生産終了となった商品のアプリは更新をおこなわない場合があります。（詳細は当社ホームページをご確認ください。）
※必ず動作確認情報を当社ホームページよりご確認ください。
<https://www.kingjim.co.jp/>

▼対応ラベルソフト／アプリについてはこちら



アンケート実施中！

みなさまのお声を、ぜひお聞かせください。



<http://kj-q.com>
抽選で謝礼を進呈いたします
※PC、スマホ、タブレットのみ対応

- ・本機を、テレビ・ラジオ等の電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。
- ・本機は、日本国内専用です。FOR USE ONLY IN JAPAN.
- ・取扱説明書や本書の内容の一部またはすべてを無断で転載することはおやめください。
- ・取扱説明書や本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- ・取扱説明書や本書の作成には万全を期しておりますが、万一、ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。

本機はラベルソフト／アプリの利用規約に基づいてご使用いただけます。
利用規約につきましては、ラベルソフト／アプリでご確認ください。

- ・キングジム、KING JIM、テブラ、TEPRA、P テープマーク、R テープマーク、テブラ クリエイターは株式会社キングジムの商標または登録商標です。
- ・Bluetooth® フォードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社キングジムはこれらの商標を使用する許可を受けています。
- ・App Store および macOS は Apple Inc. の商標です。
- ・Android および Google Play は Google LLC の商標です。
- ・QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

おもな仕様

■本体

印刷方式	熱転写 PRO 印刷方式
ヘッド構成	サーマルヘッド（360dpi・256dot）
最大印刷可能幅	約 18.1mm（24mm 幅テープ使用時）
テープカートリッジ	「テブラ」PRO テープカートリッジ 4・6・9・12・18・24mm 幅
カッター	オートカッター
インターフェイス	Bluetooth® Ver.5.1
表示	LED（1 個）

■電源、その他

電源	アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池（単 3 形 × 6 本） ACアダプタ ※専用の AC アダプタ AC1116J（別売）を使用のこと
電源スイッチ	ボタン式
パワーオフ	操作終了後、約 20 分で電源を自動的に OFF する （ACアダプタ使用時は除く）
外形寸法	約 W55×D133×H146mm
質量	約 460g（電池、テープカートリッジを除く）

■使用条件

動作環境	温度：5 ～ 35℃ 湿度：30 ～ 80％（非結露）
保存環境	温度：-10 ～ 55℃ 湿度：5 ～ 80％（非結露）

同梱品の確認

同梱品がすべて揃っているか、確認してください。

- 1
 - 2
 - 3
1. 「テブラ」PRO SR-MK2 本体
 2. 基本操作マニュアル（保証書付）（本書）
 3. USB ケーブル（A-C タイプ）

安全上のご注意 …必ずお守りください！

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。
本機をご使用のときは、必ず取扱説明書や本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

	危険	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
	警告	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- 次の絵表示で、お守りいただきたい内容を説明しています。

		表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
		表示は、してはいけない「禁止」内容です。
		表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

⚠ 危険

- 電池のアルカリ液が目に入ったときは、失明などの危害のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で十分に洗ったあと、医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

- 電池の取り扱いについて
電池の⊕と⊖を逆にして使用しないでください。充電やショートなどで異常反応を起こしたりして、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐに水道水などの多量のきれいな水で洗い流してください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。特性の違いから、電池を漏液、発熱、破裂させるおそれがあります。
- 本製品を長時間使わない場合は、電池を使い切った場合は、本体から電池を取り出してください。電池から発生するガスにより、電池を漏液・発熱・破裂・発火させるおそれがあります。
- 電池の使いかたを誤ると、電池が漏液、発熱、破裂したりけがや機器故障の原因となるので、電池の外装ラベルやパッケージの注意書に従って正しく使用してください。
- 充電式ニッケル水素電池を使用する場合には、お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。

ACアダプタについて

- 専用の ACアダプタ（AC1116J）（別売）以外のアダプタは、使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。
- ACアダプタは、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。
- ACアダプタのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものをのせないでください。火災・感電の原因となります。

その他

- 本機を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- めれた手で本機や ACアダプタ、プラグを操作しないでください。故障や火災・感電の原因となります。
- 本機や基本操作マニュアル（保証書付）（本書）が入っていた袋は、お子様がかぶったり、飲み込んだりしないように、手の届かないところに保管または破棄してください。窒息のおそれがあります。
- 本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り ACアダプタをコンセントから抜き、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、取扱説明書や本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠ 注意

- オートカッターについて
印刷中もしくはカッター作動中にテープ出口付近を指で触れないでください。指を切るおそれがあります。
- その他
本機の上に物をのせたり、ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所に本機を置かないでください。落下したり、倒れたりしてけがをするおそれがあります。
- 電源が入っている状態で ACアダプタを抜かないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 「テブラ」で得られるラベルについて
塩化ビニールのように可塑性入り材料など被着体の材質、環境条件、貼り付け時の状況などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、ノリが残る、ラベルの色が下地にうつる、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。使用目的や接着面の材質を十分確認してからご使用ください。なお、これによって生じた損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

無線製品に関して

- 本機を下記のような状況でご使用になるのはおやめください。
 - 本機を心臓ペースメーカーや補聴器など医療機器の近くや医療機関の中でお使いになるのはおやめください。医療機器に影響を与える危険性があります。
 - 本機を交通機関内、特に航空機の中でご使用になることはおやめください。機内では電子機器や無線機器の利用が禁止されており、航空機の装置などへ影響を与えて事故の原因となるおそれがあります。
 - 電子レンジをご使用のとき、電磁波の影響によって、本機の無線通信が妨害されることがあります。

Bluetooth® について

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従いまして、本機をご使用するときには無線局の免許は必要ありません。本機は 2.4GHz 周波数帯域を使用しています。Bluetooth® は 2.4GHz 無線機や無線 LAN 機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。
 - 本機をご使用になる前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
 - 万一、本機と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、ご使用場所を変更するか、または本機のご使用を停止してください。
- ※「他の無線局」とは、本機と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

テープカートリッジの取り扱いについてのご注意

- テープカートリッジを落としたり、分解しないでください。故障の原因となります。
- テープ出口から出ているテープを引っ張ったり、押し込んだりしないでください。故障の原因となります。
- テープカートリッジは直射日光・高温・多湿・ホコリを避け、冷暗所に保管してください。テープカートリッジ開封後はできるだけ早くにお使いください。

- 当社では使用済み「テブラ」テープカートリッジの回収をおこなっています。使用済みの「テブラ」テープカートリッジは、当社にてリユース（再利用）をおこないますので、テープカートリッジを分解せず、当社までお送りください。回収方法については、当社ホームページをご確認ください。
https://kingjim.jp/tepra_recycle/

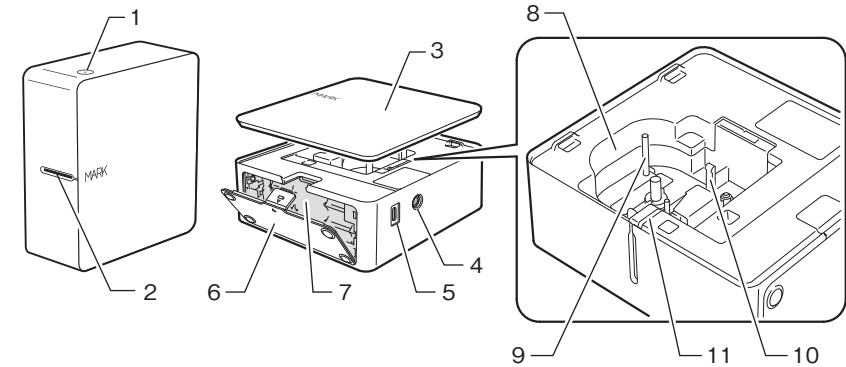


その他のご注意

- 本機のご使用にあたっては「安全上のご注意」をよくお読みになり、その指示に従ってください。
 - ACアダプタや USB ケーブルは、使い終わったら本機から抜き、コンセントからも抜いておきましょう。コードを引っかけるなどの思わぬ事故を防げます。
 - 直射日光の当たる場所、車内など熱がこもる場所、暖房器具や熱器具の近くなど温度が異常に高い場所や低い場所、湿気やホコリの多い場所でのご使用、保管はおやめください。
 - 人体、生き物、公共の場所や他人の持ち物などにはラベルを貼らないでください。
 - ACアダプタ差込み口、USB コネクタ、テープ出口などに物をつめたり、ふさいだりしないでください。
 - 印刷ヘッドには、絶対に手を触れないでください。
 - 本機の性能を十分に発揮するため、キングジム純正「テブラ」PRO テープカートリッジ（4、6、9、12、18、24mm 幅）をお使いください。キングジム純正テープカートリッジ以外を使用した場合の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 使い終わったテープカートリッジのご使用や、テープカートリッジをセットせずに印刷することは、おやめください。印刷ヘッドが過熱し故障の原因となります。
 - テープ送りは、必ずラベルソフト／アプリから「テープ送り」や「テープ送り＋カット」でおこなってください。無理に手で引っ張ったりすることは、絶対におやめください。テープ出口から出ているテープを引っ張ると、正常に印刷がおこなえず、そのテープカートリッジが使用不能になることがあります。
 - テープカートリッジはていねいに扱い、衝撃を与えないでください。
 - 幅の狭いテープや短いラベルを排出するときに、カットされたラベルが飛び出す場合があります。
 - テープをハサミで切るときに、指をはさまないように注意してください。
 - オート・パワーオフ機能に頼らず、ご使用後は必ず電源を切り、ACアダプタをご使用の場合は抜いてください。
 - 長時間使わないときは、電池、ACアダプタ、USB ケーブル、テープカートリッジを本機から取りはずしてください。本機、電池、AC アダプタ、USB ケーブル、テープカートリッジは、直射日光、高温多湿、磁気や振動、ホコリなどを避けて冷暗所に保管してください。
 - 長期間電池を入れたままにしておくと、電池から液漏れすることがあります。電池に記載してある使用推奨期限を目安にお取り換えください。
 - 寿命となった電池は、定められた条例に従って廃棄してください。
 - 取扱説明書や本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因となります。
 - 取扱説明書や本書に記載された内容、仕様、デザインなどは予告なく変更されることがあります。
 - 同梱の USB ケーブルはデータ通信専用です。本機への給電には使用できません。

各部の名前とはたらき

■本体

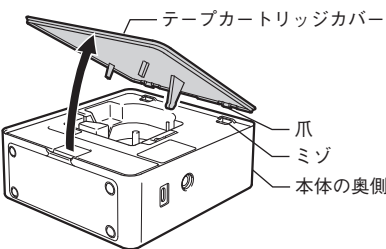


- 電源ボタン、LED
- テープ出口
- テープカートリッジカバー
- ACアダプタ差込み口
- USB コネクタ
- 電池カバー
- 電池ケース
- テープカートリッジセット部
- ガイドピン
- 固定フック
- テープ通路

使う前の準備

1 テープカートリッジカバーをはずす

テープカートリッジカバーを矢印の方向に持ち上げてカバーをはずします。

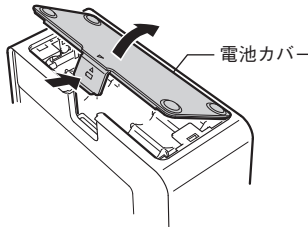


2 電池を入れて使用する場合

本機にアルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池（単 3 形 ×6 本：別売）をセットします。

① 電池カバーをはずす

電池カバーを矢印の方向に押し上げてはずします。

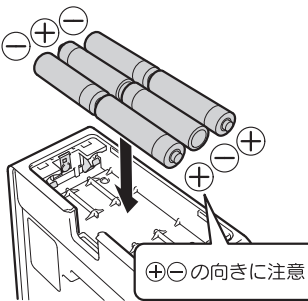


!! 注意 !!

- 必ず、電源を切ってからおこなってください。
- 電池カバーの着脱は、テープカートリッジカバーをはずしてからおこなってください。

② 電池を入れる

電池の向きに注意して、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池（単 3 形 ×6 本）を入れます。



!! 注意 !!

充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、ラベルソフト／アプリから「電池種類」を設定してください。

③ 電池カバーをはめる

電池カバーの爪を本機のミソに合わせ、「パチン」と音がするまでしっかりカバーをはめます。

!! 注意 !!

- 本機には単 3 形アルカリ乾電池または単 3 形充電式ニッケル水素電池をお使いください。その他の電池は使用できません。

充電式ニッケル水素電池について

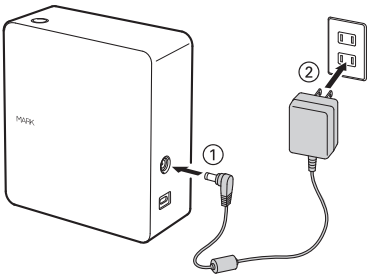
- ニッケル水素電池は専用の充電器を使って充電すると、使用できるようになります。ニッケル水素電池をお使いの際には、以下のことをお守りください。
- ⊕ ⊖ 極に汚れがあると、正常に充電できない場合があります。⊕ ⊖ 極と充電器の端子を乾いたやわらかい布でていねいにふいてください。
- お買い上げ時や、長期間使用していなかったニッケル水素電池は、十分に充電されない場合があります。これは電池の特性によるもので異常ではありません。充電を数回繰り返すことで正常に戻ります。
- 電池容量を使い切ってから充電することをおすすめします。電池容量を使い切らずに充電を繰り返すと、電池容量が持続しにくくなる場合があります（メモリー効果といいます）。
- メモリー効果が発生したときは、印刷できない状態まで使い切ってから満充電を数回繰り返してください。電池容量が回復します。
- ニッケル水素電池は使用しないときでも自然放電により電池容量が低下することがあります。
- お使いの充電器および電池の取扱説明書に従って正しく使用してください。
- ニッケル水素電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれて電池の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命と思われますので新しい電池をお買い求めください。
- 寿命は保管方法や使用状況、環境によって異なります。
- 不要になったニッケル水素電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで最寄りの充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。<https://www.jbrc.com/>

3 ACアダプタを接続して使用する場合

専用の ACアダプタ（AC1116J）（別売）で、家庭用コンセント（AC100V）から電源を取ります。

① ACアダプタのプラグを本機背面の ACアダプタ差込み口にしっかりと差込む

② ACアダプタの電源プラグを家庭用コンセントに差込む



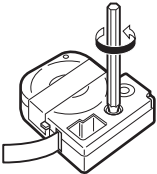
!! 注意 !!

- ACアダプタは、必ず専用の ACアダプタ（AC1116J）（別売）をお使いください。
- 差込みが不十分だと、電源が入らない場合があります。

4 テープカートリッジをセットする

① インクリボンの「たるみ」を取る

セットするテープカートリッジの穴に鉛筆などを差込み、矢印方向に軽く巻いて、「たるみ」を取ってください。

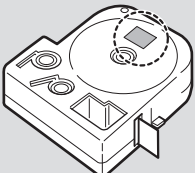
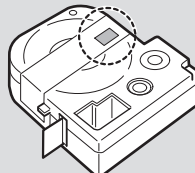


!! 注意 !!

本機では、 マークのついたテープカートリッジを使用してください。その他のテープカートリッジを使用すると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。

カートリッジ表面

カートリッジ裏面

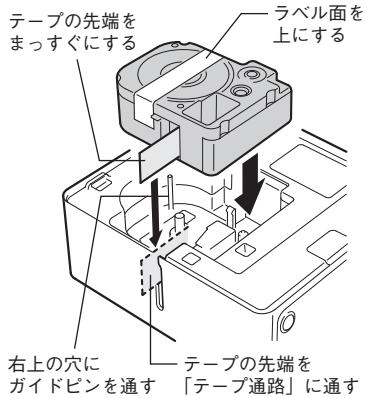


カートリッジ表面、裏面の記載を確認してください。



② テープカートリッジをセットする

セットするテープカートリッジをラベルの貼ってある面を上にして、右上の穴に本体のガイドピンを通し、しっかりと押し込みます。正しくセットすると、本体の固定フックにテープカートリッジが固定されます。テープの先端が長めに出ているときや、新品のテープカートリッジをセットするときは、曲がったテープの先端をまっすぐにし、テープを「テープ通路」のミソに通します。

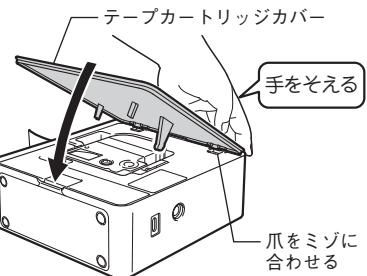


!! 注意 !!

必ず、電源を切ってからおこなってください。

5 テープカートリッジカバーをはめる

テープカートリッジカバーの爪を本機のミソに合わせ、矢印の方向に下げてしっかりとめします。



!! 注意 !!

- テープカートリッジをしっかり押し込まずにテープカートリッジカバーをはめると、本機やテープカートリッジが破損するおそれがあります。
- テープカートリッジカバーはしっかりとめしてください。

操作のしかた

ラベルソフト／アプリの詳細は、当社ホームページよりご確認ください。

「テプラ」関連ダウンロード

<https://kingjim.jp/download/tepra/>



MEMO

ラベルソフト／アプリの最新情報については、当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) よりご確認ください。

パソコンで接続する

■ USB で接続する場合

① AC アダプタ、または電池を入れ、本機の電源を ON にする

② 本機に USB ケーブルを接続する

③ パソコンに USB ケーブルを接続する

!! 注意 !!

- USB ハブを使用した際の動作は保証しておりません。
- USB ケーブルはコネクタの形状と向きを確認してから接続してください。

Type-A コネクタ

パソコンの USB コネクタに差込んでください。

Type-C コネクタ

本機の USB コネクタに差込んでください。

④ ラベルソフト／アプリから「テープ送り」または「テープ送り＋カット」をする

MEMO

- 「テープ送り」の場合は、テープが約 21mm 空送りされます。
- 「テープ送り＋カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

■ Bluetooth® で接続する場合

① パソコンの Bluetooth® 機能を有効にする

② AC アダプタ、または電池を入れ、本機の電源を ON にする

③ ラベルソフト／アプリの手順に従って Bluetooth® 接続をする

!! 注意 !!

PC 用 Bluetooth® アダプタを使用した際の動作は保証しておりません。

④ ラベルソフト／アプリから「テープ送り」または「テープ送り＋カット」をする

MEMO

- 「テープ送り」の場合は、テープが約 21mm 空送りされます。
- 「テープ送り＋カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

スマートフォンなどで接続する

① スマートフォンなどの Bluetooth® 機能を有効にする

② AC アダプタ、または電池を入れ、本機の電源を ON にする

③ アプリの手順に従って Bluetooth® 接続をする

④ アプリから「テープ送り」または「テープ送り＋カット」をする

MEMO

- 「テープ送り」の場合は、テープが約 21mm 空送りされます。
- 「テープ送り＋カット」の場合は、空送りされたあと、テープが自動的にカットされます。

LED 表示

LED 色	LED の状態	本体の状態
-	消灯	電源が OFF になっています。
白	点灯	電源が ON になっています。Bluetooth® 接続待機中です。
白	ゆっくり点滅	電源が ON になっています。Bluetooth® 接続中（データ通信中）です。
白	点滅	印刷中です。
白⇄橙	点滅	本機にエラーが発生しています。テープカートリッジがセットされているか、または接続端末の画面に表示されたメッセージの内容や本機の状態などを確認してください。それでも解消されない場合は、一度電源を切り、電池または AC アダプタを抜いてください。再度電源を入れてもエラーが解消されない場合は、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までお問い合わせください。

テープカートリッジを使いわせる

テープカートリッジの使いわけについての詳細はこちらから https://kingjim.jp/tepra_tape_selection/sr-mk2/



お手入れについて

お手入れについての詳細はこちらから https://kingjim.jp/tepra_care/sr-mk2/



故障かな？と思ったら

「テプラ」PRO 本体が動作しない

■ **パソコン／スマートフォンなどの画面にエラーメッセージが表示されていませんか？**
エラーが発生すると印刷ができません。パソコン／スマートフォンなどの画面に表示されるエラーメッセージの内容を確認してください。

■ **本機が正しくパソコンに接続されていませんか？**

パソコンと同梱品または通信可能な USB ケーブルで接続されているか確認してください。 ➡ **本書裏** 「操作のしかた」

■ **オート・パワーオフ状態になっていませんか？**

本機では、電池駆動時に約 20 分間以上何も操作しないと、オート・パワーオフ機能により自動的に電源が切れます。

■ **本機に電源は供給されていますか？**

本機にアルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池が正しくセットされているか、専用の AC アダプタ（AC1116J）（別売）を使用しているか確認してください。

➡ **本書裏** 「使う前の準備」

■ **電池が消耗していませんか？**

消耗した電池を使用していると、電源が入らないことがあります。新しい電池と交換するか、専用の AC アダプタ（AC1116J）（別売）を使用してください。

■ **「デモ印刷」はできますか？**

テープカートリッジをセットし、電源 OFF の状態で、電源ボタンを 10 秒以上押し続け、デモ印刷ができるかご確認ください。デモ印刷がおこなれないときは、お買い上げ販売店または当社お客様相談室までご相談ください。

➡ **本書表** 「アフターサービスについて」

印刷見本

12mm 幅テープ（原寸大）

TEPRA
PRO
KING JIM
LABEL PRINTER

特長

- ・Win/Mac/iOS/Android 対応
- ・360dpi の高精細ヘッドを採用
- ・4 ～ 24mm 幅対応

!! 注意 !!

- 4mm 幅テープではデモ印刷できません。
- オートカッター使用禁止テープカートリッジではデモ印刷をおこなわないでください。

MEMO

印刷内容はテープ幅によって異なります。

Bluetooth® での接続が確立していますか？

■ **障害物がありませんか？**

本機とパソコン／スマートフォンなどの間に金属や人体、壁などの障害物があると接続できないことがあります。障害物を避けるか、取り除いてください。

■ **距離が離れすぎていませんか？**

本機の Bluetooth® の通信範囲は約 10m です。電波状況により通信範囲は異なります。

■ **対応する端末を使用していますか？**

動作確認端末については当社ホームページ (<https://www.kingjim.co.jp/>) にてご確認ください。

文字がきちんと印刷されない

■ **印刷ヘッドが汚れていませんか？**

印刷ヘッドにゴミ、ホコリなどが付着すると文字の一部がカスレることがあります。印刷ヘッドを掃除してください。

➡ **本書裏** 「お手入れについて」

■ **印刷濃度の設定値はいくつになっていますか？**

使用するテープの種類によって、印刷濃度の調整が必要な場合があります。印刷が薄いときは、ラベルソフト／アプリから印刷濃度を調整してください。

➡ **本書裏** 「テープカートリッジを使いわせる」

■ **テープカートリッジカバーや電池カバーがしっかりとハマっていますか？**

しっかりとハマっていないと印刷ができません。

■ **お使いのパソコン・スマートフォンに本機のほかに、Bluetooth® 機器が接続されていませんか？**

本機と接続するパソコンやスマートフォンなどの Bluetooth® 機器、およびそれらと本機以外に同時接続されているほかの Bluetooth® 機器や通信環境、周辺の状況によっては、文字の一部がカスれたり欠けたりすることがあります。症状が発生した場合は、本機以外に同時接続している周辺機器の接続を解除することで、緩和されることがあります。また、パソコンに接続する場合には、USB 接続をお試しください。

ラベル印刷後、テープカットされない

■ **オートカッター使用禁止テープではありませんか？**

本機では、オートカッター使用禁止テープ（カットすることで品質を保証できないテープ）については、テープカットをおこないません。テープカットの設定はラベルソフト／アプリから確認・設定することができます。

➡ **本書裏** 「テープカートリッジを使いわせる」

■ **テープカットをしない設定になっていませんか？**

ラベルソフト／アプリでテープカットをしない設定になっていると、印刷後のテープカットはおこなわれません。ラベルソフト／アプリのテープカット設定を確認してください。

印刷したラベルの長さが設定したものと違う

■ **ラベルの長さを短く設定していませんか？**

本機は長さ約 21mm 未満のラベルは印刷できません。ラベルの長さが 21mm 以上になるように、ラベルソフト／アプリで設定してください。

■ **本体にセットしているテープ幅と、ラベルソフト／アプリの設定値が異なっていませんか？**

設定値が異なっていると、本体にセットしているテープ幅に合わせてラベルの長さが調整される場合があります。セットするテープ幅とラベルソフト／アプリの設定値を合わせてください。

「テプラ」PRO SR-MK2

基本操作マニュアル

2025 年 11 月 第 1 版